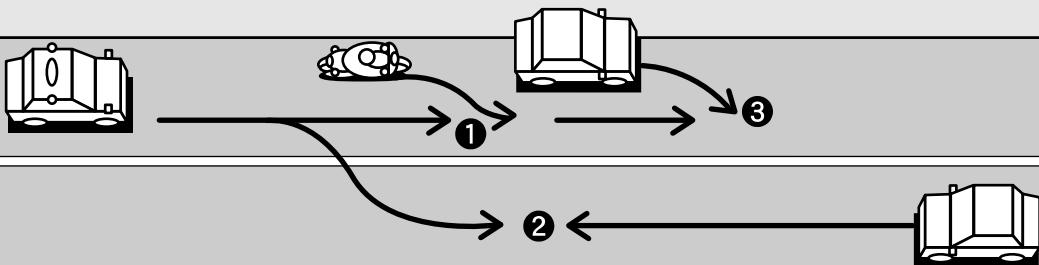


〔タクシー2〕直線の単路を走行



1. 主な危険要因の例

- ① 前方の駐車車両を避けようとして右側に進路変更してきた二輪車と接触する危険がある。
- ② 二輪車を避けようとしてセンターラインをはみ出すと、対向車と衝突する危険がある。
- ③ 前方の駐車車両が発進すると、接触する危険がある。。

2. 安全運転の例

- ① 前方の二輪車が駐車車両のために右側に進路変更していくことが予測されるので、二輪車を追い越そうとしたり追い抜いたりせず、スピードを落として、二輪車が進路変更するのを待つ。
- ② 駐車車両の動きにも十分注意しながら、二輪車の後方を車間距離をとって走行する。

3. 乗務員指導のポイント

- ① 道路の左側を走行することの多い二輪車は、駐車車両などの障害物のために、急に右側に進路変更してくることがあるので、二輪車の動向に注意するとともに、二輪車との車間距離を保持して走行するよう指導する。
- ② 駐車車両があるときは、乗員の有無を確認するとともに、乗員がいるときは、急に発進したりドアが開くおそれがあるので、駐車車両にも目を配るよう指導する。